

《明治初めまでの寺子屋》

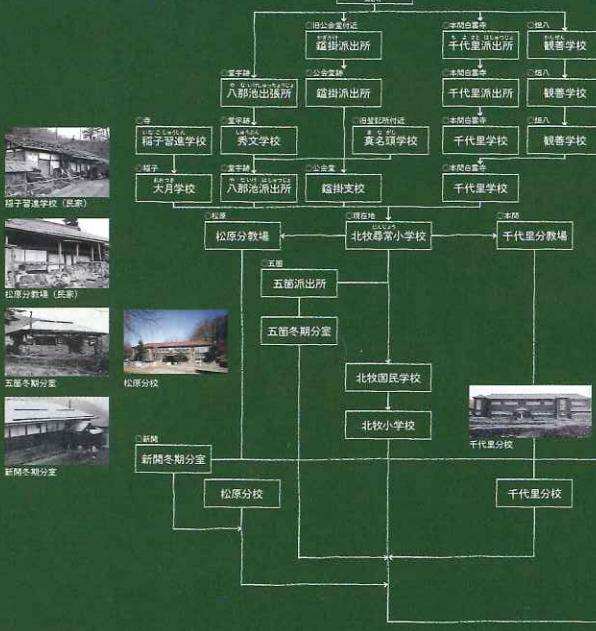
稻子	弥勒寺	寺の和尚	[稲子]
松原	神光寺	寺の和尚	[松原・八那池]
八那池	自宅	(小池慶作)	[八那池・松原・五箇・稻子]
鎌掛	観音堂	信夫謙士	[鎌掛・馬流・土村]
本間川	東光庵	庵主 佳游	[本間川]
宮下	自宅	井出滝人	[宮下]
東馬流	臨川庵	庵主 欽巖	[東馬流・馬流・鎌掛]
川平	自宅	治郎左衛門	[川平]
親沢	自宅	利左衛門	[親沢・川平]
中村本村	景沢寺	黒澤南朴、南塊	[中村本村・相木・親沢・宿渡・花岡]

北牧小学校のうつりかわり

本校のほかに、2つの分校と冬期分室がありました。分校は、遠く歩いて通えない地域の子どもたちのための学校です。また、冬の間だけ分室が開かれました。



北牧小学校のあゆみ



小海小学校のうつりかわり

小海小学校には、分校が3つありました。子どもたちは本校と本村分校、笠原分校、親沢分校の4つに分かれて勉強していました。



小海小学校のあゆみ

